

10 月 4 日 : VN 指数はさらに続落 (VN-Index -0.59%)

- 本日の VN 指数は上昇して開始。しかし前日に 1300 ポイントを上回れずに下落した動きが影響し、すぐに前日終値を下回った。
- 前日終値付近で推移した後、市場への資金流入は滞り始めて力なく動いた。
- これまで上昇ドライバーであった銀行セクターは本日は反対に相場全体の重しとなって下落した。
- 後場では前日終値の突破を試みる動きが 2 度あったもののどちらも失敗に終わり、最終的には本日の安値を更新して大引けとなった。
- 101 銘柄が上昇、290 銘柄が下落、61 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は大幅に下落し、41.0%減の 13.7 兆ドンとなった。

VN30 指数も足並みそろえて下落 (VN-30 -0.76%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、5 銘柄が上昇、22 銘柄が下落、3 銘柄が変わらずだった。
- 多くの銘柄が 1%を超えて下落した。特に VNM (-2.56%), STB (-1.93%), VRE (-1.88%), GVR (-1.83%)が顕著であった。
- PLX (+1.58%), POW (+1.17%), GAS (+1.10%)が主要上昇銘柄であった。

セクター・個別株の動き

- HPG (0.00%)が鉄鋼の販売価格を引き上げることが明かされ、HSG (+1.20%), NKG (+0.46%)にも好影響を及ぼした。
- 不安定な中東情勢による石油価格の上昇により、PVB (+2.70%), PVD (+1.65%), PVS (+1.72%)が上昇した。
- 外国人投資家は 5,710 億ドンの売り越し。VHM (-0.24%)に外国人の売りが集中した一方で、買いは銘柄ごとに分散した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。